

新潟県公民館月報

昭和33年8月1日(毎月1回)1日発行
 発行所 新潟県公民館連絡協議会
 (新潟市寄居町・越後自治会館内)
 発行人 丸山直一郎
 (定価 一部六円)
 八月号 (66号)

理事会・幹事会

県大会のプログラムを検討中
 第二回幹事会は七月三十一日

第一回幹事会

六月二十七日―長岡公民館

堀井副会長の開会あいさつの後、各幹事の目録が、石井副会長の県大会報告が行われた。ついで、協議に入ったが、主たる意見は次のとおりである。一、幹事会の運営について、幹事会の任り方について、プロジェクト関係案と関連させ、基本的に検討願いたい。(小杉提案) 年四回の回数を減らすのは反対、ブロック毎に行われた方がよい、屋上屋を重ねるのはいけない。下級ブロック会議では、県公連とブロック公連とのつながりを再編成したらという意見があった。 ◎この問題は理事会に一任する。全国的な情勢とごみ合わせよ、県社会教育委員会を核討された社会教育研修会館の構想を向うかの形で生かしていただきたい。県社会教育協議会に要請する。 三、県大会について、政治家、理事者に訴えるものにしてほしい。 大会の目的を、お祭りが研究会か、はつきりさせてもらいたい。

堀井副会長の開会あいさつの後、各幹事の目録が、石井副会長の県大会報告が行われた。ついで、協議に入ったが、主たる意見は次のとおりである。一、幹事会の運営について、幹事会の任り方について、プロジェクト関係案と関連させ、基本的に検討願いたい。(小杉提案) 年四回の回数を減らすのは反対、ブロック毎に行われた方がよい、屋上屋を重ねるのはいけない。下級ブロック会議では、県公連とブロック公連とのつながりを再編成したらという意見があった。 ◎この問題は理事会に一任する。全国的な情勢とごみ合わせよ、県社会教育委員会を核討された社会教育協議会に要請する。 三、県大会について、政治家、理事者に訴えるものにしてほしい。 大会の目的を、お祭りが研究会か、はつきりさせてもらいたい。

第二分科会案

県大会の主題

地方自治を振興させるには、公民館はどうあるべきか。 公民館における政治教育 都市における産業教育計画 市町村における公民館活動 公民館と社会福祉 青少年教育のとり上げ方 (同じテーマの分科会をもつと増やしてもよい) 第三分科会案 ◎大会のはじめに「県内公民館の現状」を報告発表してもらいたい ◎分科会

第三回理事会

七月十八日・見附市中央公民館

丸山会長のあいさつその後報告な形式、報告、全体討議、講演が行われる。 新潟・佐渡で 第二回日本ポリスカウト 北信越大会

本月報編集委員に 次西氏を委嘱 顧問 前下町市公民館長山之内正豊 委員 中興大岡町公民館佐藤忠治 委員 三島越前公民館高橋竹二 委員 中浦小須町公民館丸山敏雄

関東甲信越静公連総会

会長は東京都・三浦氏に決る

副会長・長野県 唐沢氏 群馬県 竹市氏

去る十四日、十五日の両日、佐賀が収入総額の半分を流用して渡部相川町で開催された関東甲信越の総会に出席された他は、注越静公連総会は、昭和三十二年度目すべき議論もなく、親会的に決断報告から協議が始められたが終了した。 会長(山梨)ならびに事務局の旅

目次	
市町村行政と社会教育.....	P 2
都市の青年学級.....	P 2
公民館活動と新生活運動.....	P 4
沖繩の社会教育.....	P 5
PTA全国協議会総会.....	P 6

一、日程 九月十八日 評議員会 十九日(第一日) 第二分科会案のよきこ、分科会をできるだけ多くして、公民館関係職員の研究会的なものにする。 九月二十日(第二日) いわゆる大会的のものにして、表

一、市町村行政の変質

昭和二十年八月十五日を境に市制がとられたことになった。それが町村行政の性格が一変した。戦前この重要なことはこの議決機関とでも地方自治体のうち特に市町村執行機関の対立関係をうまく調整は比較的独立性が認められていたとしていかなければ、新制度の妙味といわれてきたが実は国家行政機は發揮されない。調整は誰の役構の下部機関で、国家への奉仕がその使命の大部分だった。これが一有権者にあるといわなければならない。住民はこの関係に自覚を事務である。昭和二十二年制定のおいて選挙の時だけでなく、そこに交際してきている。

地方自治法で市町村行政は変質して、真の「住民自治」にならなくてはならない。したがって議決機関の構成員だけでなく執行機関の市町村長が住民の直接選挙になり、ここに機関対立の原理が確立され、いわゆる大と統領

二、行政部門の拡大と複雑性

町村合併の結果これまで町村行われるとすれば、職業教育として政は民生、土木、勤業、衛生、教しきも一定の資格を得て就職、就育位の部門に分類されていたもの。職後の地位の安定等大変有望だが、勤業が商工、農林漁業、土にならざる。

木も交通、運輸住宅等に分けられた。とも市町村の行政部門は拡大できたし、さらに純粋に国家行政され複雑化してきたが、それだけであった労働部門が今後市町村にその行政の中で社会教育的性格をも行政部門として加わることになり、多分にもっているものを目をつける。七月一日から実施される職業訓練法に基き市町村も職業訓練を力に労働委員会委員会の任務ともい行つ場合、労働省の認定を得れば、えよすが、残念ながら今日多くの公共職業訓練と見なされ、これが、地教委は学校教育専門委員会でも地



県社会教育委員

市町村行政と社会教育

中越地区職員講習会における講演要旨

また町村合併により遠かに田圃都市とか山嶽都市などという言葉が使われ出したが、それだけその持味をいかに生かしていくかという点にも工夫を要するようになってきた。

大井一平

の後の批判に良識が是非必要である。

市町村行政は實質の上において變貌をとげた町村合併によつてである。合併後時間をあまり経過していないのに無難はないのだが、広域行政が難然と混在しているのが現状である。また地域的封建的のもの、なもののから機能的(住民の福祉を一義的とする)なもの

四、住民の良識

こう見てくると、すべての市町村がねばならないし、さらに社会教育行政はその機能的調整でも立案を進めていく上で今一つの大きな目標である。さきの実施に当りて住民の深い理解に著るべきの努力を得なければならぬ。市民協力を得なければならぬ。社会教育が先行されなければならぬといふ。市町村行政の円滑な進展をはかる先

五、いくつかの事例

住民生活に阻害され、日本の民主主義を消化の歴史的過程、血液の保守型、学校統合が円滑にはなられてきたと総論の結論、向小出と、(二)要は、人、にありとて村町で只川電線開業、長としてまた公民館長としてそのが語題となる、先市町長が兼、専任職員を構想し先進町多な外来者を迎える住民の心の用、村へ長期滞在を執行して成績をお意のための町民への社会教育計画、町十日町市が各を樹てて努力したと、い長岡市、公民館をそれぞれ優秀な職員を配長の社会教育への深い理解で社会に置いている。

三、住民の福祉増進

市町村行政の目標は住民の福祉増進にある。だから住民の生活の安定と向上のために先ず五カ年なり七カ年がかりの総合的産業計画が樹立されなければならない。地下資源や動力、労働力、運輸等の条件次第で工場誘致が図られる。

また町村合併により遠かに田圃都市とか山嶽都市などという言葉が使われ出したが、それだけその持味をいかに生かしていくかという点にも工夫を要するようになってきた。

市町村行政の目標は住民の福祉増進にある。だから住民の生活の安定と向上のために先ず五カ年なり七カ年がかりの総合的産業計画が樹立されなければならない。地下資源や動力、労働力、運輸等の条件次第で工場誘致が図られる。

また町村合併により遠かに田圃都市とか山嶽都市などという言葉が使われ出したが、それだけその持味をいかに生かしていくかという点にも工夫を要するようになってきた。

とんと一つあつたてがな

水沢 謙 一編

この種では既におしらせしたところのある「越後の昔話」の続編である。ここで集めたのは見附市、長岡市地方で、その里方で語られてきた昔話の集である。

昭和33年7月 二五〇円

講談社

民生と江戸川柳

阿達 義雄著

著者は日報、NHK等の記者として、広く親しまれている。夜を早くも消滅の速度として、新編大書や国文学をもの著に記述に止めておくこと、講じておられる。

重要さは今更申のべる必要もない。いたつ。吾々の祖先から語り伝えられたきた素材な物語りの中から、汲めども尽きぬ、夢々の風味を見出し出してほへます。にはおられない。

昭和33年6月 二八〇円

未定者

魔の山に生きている

高波 吾策著

山に暮る人や、スキーヤーにに発表した江戸川柳についてのものは土のひげさんを知らぬものものなから一般人向きのものをまとめたもので、平易に川谷川海降を自分の庭のようにとに吉原についてものは、詳しくひげさん、約三十年間に遭難者百余人の命を救った、二十に及ぶ言葉新道を通り開いたり、自費を授けて指導線を整備し、スキ



江戸川柳の面白さは、その句の社会的連動と、いうことであるといわれてい

しかし、その面白さ、皮肉

この本は著者が、過去十年間にわたる山の生活を、寸暇を惜しんで書き下した記録が、この本である。

遭難にまつわる幾多の記録が、鮮しい自然を背景として、読者の胸をうつことである。

昭和33年7月 二五〇円

講談社

公民館活動と 新生活運動

(富山県職員研修会における講演)

東京教育大学教授 平 沢 薫

物的な条件で 教育は高まる

◎ 集会の自然発生的なものは六が高まるない事がわかってきた。人以下の原始的な小集団であった。そこで人間の集りと共に施設設備これは井戸端会議のようなもので、作るようになって、図書館、博覧会、船遊が限定されていく。教育館、公民館等がそれである。

◎ 会議という形式のものは、一条件とが考えられ、それは一定の機能をもたなくてはならない。途中においては話し合いが割合に日本人は今までとか物的なものを行われないで、教会後の自然的のみを考え、人的なものを重視すな小集団によって会議の批評的な本意の意味の話し合い活動が行われることが多い。こんな状態が明治時代から普通の形として続いてきた。

◎ 物的な条件を作らないと教育の例がある。すなわち物的ものだけを変えても人間関係がよくならないといふことである。

◎ 現在の社会教育法には欠陥がある。公民館や青年学校などについて、法律があるだけで制度にしては、法律があるだけで制度にしてはならない問題である。

◎ 現在の公民館には以下のよう

なっていない。職員を招くことができない」となっているが、どういふ身分なのかははっきりと示されていない。

◎ 公民館単独法で要請されてい

る人口や、通鑑距離、最低設備について考えられてはならない。

◎ 職員自身については、教育

公務員法や地方公務員法の上で考

えられなくてはならない。

◎ 現在の公民館には以下のよう

なっていない。職員を招くことができない」となっているが、どういふ身分なのかははっきりと示されていない。

基本的な問題は何か

1、生活の組織について「生活の民主化」

生活は一定の人間関係によって出来上っているものであり人間関係を高めるようにしてはならない。

2、生活の環境について「生活の文化」

現在の環境は人間を高めるように阻害するようになっている。自然に対して人間の手を加えて文化的に高めるようにしてはならない。

3、生活の方法について「生活の科学化」

生活を改善していくためには一定の方法が必要である。生活の中

に道義を取り入れることではな

く、科学的な方法を取り入れるこ

とが大切である。生活の方法の科

学的にすることであり、科学的に

みて正しいかどうかを判断する

べきである。

4、生活機能について「生活の生

産化

人間の生活には消耗作用を含む

面

がある。しかしそれは単なる消耗

作用に終ることなく、生産に結び

つくものでなければならぬ。日

常の生活を生産的により高める働

きがなされなくてはならない。

◎ 公民館では従来以上の面から

問題をとり上げて新生活運動を進

めてきた。

反省に立って 今後の在り方を

1、公民館活動の限界について

農地の交換分合の問題はその地域

の課題であるけれども、それを解

決するための公民館活動には限界

が考えられる。即ち交換分合の問

題は政治、経済、教育にわたる問

題であり、いろいろな要素がまじ

り込んでいるから公民館の活動です

べてが解決できる問題ではない。往

つては嫁と姑が一緒に受講した

民に共通の理解をもたせるため

の働きかけは公民館活動でもるべ

きである。住居に交換分合に対す

る理解を早え、各個人が正しい判

断を下すことができるようにする

までの教育的活動は公民館で実施

すべきであり、最後の解決は他の

行政面で行わなければならない。即ちその問題

即ち生活上のことすべてを生活課

によっておこなう対象や範囲が違

なっている。新生活運動は個人をも

それらの課題はすべて教育だけで

としないので、集団をもとにす

は各個人がきめるべき課題である

2、活動の対象と範囲について

公民館で洗濯講習や栄養料理の講

習会が行われているが、嫁と姑と

がらなり、受講者が家へ帰ってす

ぐ実行出来ない面がある。即ち傾

いては嫁と姑が一緒に受講した

民に共通の理解をもたせるため

の働きかけは公民館活動でもるべ

きである。住居に交換分合に対す

る理解を早え、各個人が正しい判

断を下すことができるようにする

までの教育的活動は公民館で実施

すべきであり、最後の解決は他の

行政面で行わなければならない。即ちその問題

即ち生活上のことすべてを生活課

によっておこなう対象や範囲が違

なっている。新生活運動は個人をも

それらの課題はすべて教育だけで

としないので、集団をもとにす

べきである。

◎ 公民館では従来以上の面から

問題をとり上げて新生活運動を進

めてきた。



4、町村合併と公民館について
社会教育でも学校教育のように人的物的な条件をそろえてはならない。今日の公民館でもっと人的物的な条件をよくすることが必要である。町村合併のために公民館活動が阻害されている面がある。町村合併は行政区域であって教育区域ではない。今後の公民館編成にこのことがもっと考えられなくてはならない。

5、本館と分館の関係について
分館と本館はその大きさや形だけの問題ではなく、質的な仕事の面で相違がある。新生活運動の小さな問題でも分館ではいろいろな形でふれてくるが、大きな問題は分館だけではためであり本館で取り上げるべきである。本館では十分な資料を分館に提供すべきである。

中央館では連絡調整や視察業務の整備等がなされなくてはならない。従来公民館では分館の事が考えられていなかった。社会教育法改正の問題の上で分館の設置、性格を明らかにするよう考えられなくてはならない。

(富山県公民館月報)

沖繩の社会教育

教育税を徴集

機構など本土と同じ

文部省の二回社会教育官は最近沖繩の社会教育官を視察されたが、その一部から日本教育新聞に掲載されてきたから、紹介する。

オーター代りの公報 沖繩はアメリカの基地として完全な占領下にある。だが、日本が占領下にあったときは、CIIEの承諾を得なければ通達一つたせなかつたが、現在の沖繩では思想的な問題や極端な民族運動について以外にこまかな点でもうまよくはいわねいらぬ。たゞ「公報」がオーターの形で、根本をしっかりと押えている。

再建めざす青年会員 社会教育の団体は沖繩にもある。公民館、青年団、婦人会などの活動は地道はあるが、着々とその成果を上げていくように思える。公民館は、現在の沖繩の教育はすべてこの法にしたがって運営されている。

市町村の自主性尊重 社会教育は、全般を通じて本土(現地で日本のこと)をう呼んでいる。ほとんど同じといえよう。絶えず本土の社会教育が指標

になっていく。したがってその機構もよく似ている。行政面について、文教局の中に社会教育課があり、その下に市町村教委の集合体である十四の連合教育区がある。各連合教育区には、一人の教育長がおおり、一つの事務所を持っている。そしてこの中に社会教育主任がいる。これらの行政機構では、いずれも専門的な助言活動だけにまわって市町村教育の自主性を尊重しているが、この点も本土と同じである。姿は面として教育税を徴集していることだろうか。しかし、金教育費のうち九〇%は沖繩の政府が持ち、あとの一〇%を各市町村の教育費でまかなっているところのだから、そう多い額ではない。

沖繩でも義務教育は公費でまかなうのがそのためとまよっていない。だが、現在は本土と同じだ。本土と違う点は、先の「公報」がでて以来このことが強調されてPTA費でまかなうことはおとびらにはできないとのこと。隠すことと苦勞しているそう。

美まじP.T.の一致 P.T.A.のレベルは、本土に比較すると確かに低い。でも、本土では、P.T.をどのように結びつけているかという点が重要な問題となっているが、沖繩ではまったく一体

数すくない文化施設 とはいっても沖繩の文化施設などはほとんどない。小規模なものではあるが、博物館は首里市に一つ。沖繩の文化遺産を保存する責

本土復帰願う住民達 私の視察はたまたま沖繩の人に

山と宛占に一つずつあるだけ。しかも、その蔵書数にいたっては、首里が三千三百八十冊、八重山が三千二百六十八冊、それに宮古が二千三百冊、あわせて八千七百五十冊だけである。 今度、本土の公立学校教職員共済組合が協力して、沖繩にも共済組合が建設されることになっている。ところが、このことだけでも沖繩の人たちは、土に近づいたと喜んでいられる。沖繩では、一九五〇年から五年にかけて検査復興運動を行い、その上本土から八百万円が寄附したが「あのとき」はありがたかった」といまでも感謝している。

とては忘れられない六月二十二日にかち合った。この日は「ひめゆりの塔」の下で眠っている人たちが玉砕した日だ。私は同じ玉城(タマクス)というところの婦人会の研究発表会に出席し、ついでに沖繩島の南端に建っている「ひめゆりの塔」まで出かけたが、はげしい雨の中につまでも人々が立ちすくんでおり、去るに去れない人々の実感が身にしみた。

沖繩は島土一平方キロの三百三十人、耕地二平方キロ、当り二千二人という人口密度の高いところだ。これらの社会教育の機関でも当然然るべきと思うが、現在はまだの盛んなのではない。でも将来は必然的に発展

録音教材は皆様の御努力を得て、総計一千四百本に達しました。今月はその中から特に要に

録音教材は皆様の御努力を得て、総計一千四百本に達しました。今月はその中から特に要に



ティーパーティ 青少年生活とキャンピング (21-2) キャンプの計画と展開のしかた (21-4) キャンプの設置 (21-6) キャンプの安全と保健衛生 (21-7) キャンプとエチケット (21-9) キャンプの歌 (21-10) キャンプファイヤー (21-11) 青少年生活と野外活動 (21-4) 次はティーパーティの保管方法について、保管場所はなるべく湿度の少ない所をえらび、極端に高温になるような場所は避けること。又切れた場合には、ふつうの糊やバンソーコウなどを用いず、自製のセロテープで糊の部分か露出しないうようにする。三カ月以上使用しなかつたテープは、特に夏の間使用しなかつたテープは、使用前に二たん全部巻取ってみて、接着部分が剥がれていないか、又そのためにテープがベタつかないかなどを調べてから使用する。この等の際について、夏季は特に徹底して下さい。

- 大の遊び (25-7) あそび (24-6) 伝染病の予防 (24-8) 季節と健康 (24-4) 健康と清潔 (24-8) ○歌謡 花火 (21-33) ゆかたの美しさ (19-34) おはけと河童 (19-35) ○物語 黒猫 (20-1) 雪女 (20-18) 死体の番人 (20-22) 耳無し芳一 (20-72) 信号手の死 (20-73) ○体育レクリエーション

佐渡地区社会教育研究大会

公民館に何を望むか

8月5日佐和田町で

佐渡郡、阿津市公民館協議会ではかねて第八回佐渡地区社会教育研究大会開催について地元佐和田町と協議中のごとく、次の要項で八月五日佐和田町公民館を会場として開催することになった。こんどのプログラムの内容は「地域社会を振興するための公民館に何を望むか」のテーマで各種団体代表のパネル討議が行われることになっており、更に随時講演として朝日新聞社講演班幹事末松満氏を予定してあり、各町村よりの参加者も五百名以上になる見込みで盛況が予想されている。

公民館大会

七月二十七日 関川村で

一、趣旨
社会教育法が生れてから十年、我々公民館は教育という標の中で出来得るかきりの努力をおしまず、中のある活動も地域住民の要望に即えるべく努力を続けて来た。しかしながら過去十年の活動は色々な障害や隘路に遭遇しながらも、住民の生活の向上に少しは役立つた事を喜ぶと同時にこの道の困難も永い将来を考え、ここに関係者多数の参集を得て過去の公民館活動を反省し今日よりの進路をいかにすべきかを見きわめようとするものである。

二、主催 村上市岩船郡公民館連絡協議会、関川村公民館
三、協賛 岩船郡町村教育委員、会連絡協議会、村上市教育委員
四、期日 昭和三十三年七月二十七日
五、会場 関川村 関谷中学校

六、主題 「過去を反省し、これからの公民館活動に何を望むか」
七、参加者
村上市、岩船郡内の公民館関係者、市町村長、市町村議会議員、教育委員、社会教育委員、学校長並教職員、農業(生活)改良普及員、林業養蚕普及員、青年団婦人会及びPTA関係者、産業(農、工、商、水、関係諸団体及機関役員、社会福祉協議会関係者、その他
八、講師 新潟日報審議室 森田田三氏

後一・三〇 講演、我が国をめぐる国際情勢 末松 満
後四・〇〇 閉会式
なお真野町からも、各分館青年団、婦人会等から三十名出席の予定である。

後一・三〇 閉会式
赤泊 箕木 正雄
佐和田 未定
後〇・三〇 レクレーション

公民館建設資金

十日町市婦人会がまた10万円を

十日町市婦人会の代表西郷美遊 附した。同婦人会はこれで三度目(前回は二十一日市教委を訪の寄附で、総額三十三万に達した)れ、公民館の建設資金十万円を寄



相川町高千公民館

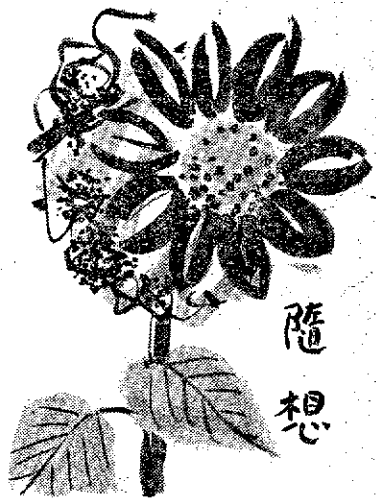
この辺の嫁はステガッテナ
「この辺の嫁はステガッテナサ イレンがなるまでねてくさる」 やるんです 高千のある部落での姑さんの「あつたか 不平です。町ではサイレンが六 時になるのだから、六時までね がにじみで いられては姑さんも腹が立つたろ うし思ったのです。ところが、 姑さんの気げんがよくなるのだ られます。



上庄石名部落に建つた病院 下は新築された石名分館



こんなこと目ぞ
高千地区には相川高校の定時 制があります。希望者がへつて 二・三名しか希望がなく「定時 制があやふい」といわれた時、 活動を始めました。 水道の有無を労働関 係、農道と労働、労 働と病深等、この結 果病院が立つ部 落、水道をひく部落 が出てきました。或 は公休日の設定とく ちくも婦人学校も生 まれています。(佐渡・高川)



随 想

ものまえ

直江津市 中 村 晴 子

「薄子、物別です、もう少し
きれいにして」
母にいわれれば一応体裁に
も頭をよめたり、鏡に顔を映
かすというのであった。これか
して見る。乱舞に口紅のささい
白い顔がほっとする。学生時代に
はよれよれの学生服一枚でも
それが当然なまな顔をしてた
母なのに、二十才過ぎてもと
やたら「物別」なんて母はいう。

○月〇日
「さきもよさんも、世の中は
変わったものだ。全く直江津にもよ
わ。オールドミスで平気よ」とい
う。お化粧も服装も私自身をカモ
フラータするなんて全くいやな趣
味である。趣味の充実しないもの
はいくらも飾りしても美しくはない
はずである。少し前ラジオ放送の
中で花森安治先生が「正月の街を
歩いても、ラジオが耳には
めきめきと鳴るなまなう。忘年会を
新年会、慰労会と名目をつけて美
しい衣装等と酒盃を置、前後不
覚で御栗になる夫をみる時、私
だつたら少し外気にさらして反省
を願うところだ。
一本の大根、一枚のシヤツを買
うにも一円、二円とわづかなお金
を気にする妻であつてみれば、黙
って、そつと前後不覚の夫を介抱
するのが妻の愛情なのだろうか。
こんなことで離婚が持ち上つたら
大変と、あてないよ、女性
はもつと経済力を持ちたいと思う
技術を習得するか、職場を持つこ
とである。
夫のズネをからる事がどんなに
現代の女性を弱体化しているかと
いうことを私はもう少し考えねば
ならぬ。
○月〇日
「彼女は中古品よ」「そうさ新
品だから世の中に新品なんてあ
るもんかこんな訳の分らない話
を耳にしたが、後で聞いてみると
女性の純樸華華の語だつたそつと
大変と、あてないよ、女性
はもつと経済力を持ちたいと思う
技術を習得するか、職場を持つこ
とである。

伯母さん、全国婦人会議に行つ
て来ましたが、伯母さんのおし
やした通り、生きた勉強が出来ま
した。
まず第一に、みんな手をない
で賢くならなければならぬと思
いました。自分だけ賢ければそれ
でよい。といった時代は昔のこと
であつて、今は一人の百歩より
百人に「歩」を必要としているん
です。みんなの人が前進するた
めにもみんな集つて、なにか仕事
をする協同生活の場を作つて全体
の中で自分がいかにか生きてい
かを考え、賢くなることをしなく
てはならないと思ひました。
第二には「みなさんがやりたい
ことをやらせてあげたいか
らやればいいのだ」と私は思ひま
す。伯母さん、全国婦人会議に行つ
て来ましたが、伯母さんのおし
やした通り、生きた勉強が出来ま
した。
まず第一に、みんな手をない
で賢くならなければならぬと思
いました。自分だけ賢ければそれ
でよい。といった時代は昔のこと
であつて、今は一人の百歩より
百人に「歩」を必要としているん
です。みんなの人が前進するた
めにもみんな集つて、なにか仕事
をする協同生活の場を作つて全体
の中で自分がいかにか生きてい
かを考え、賢くなることをしなく
てはならないと思ひました。
第二には「みなさんがやりたい
ことをやらせてあげたいか
らやればいいのだ」と私は思ひま
す。

伯母さんへ

能生町 起美子より

たとしても、愛情の全てを傾けた
結果だとすれば、この彼女は人生
の幸せを知つた事になるのではな
いか。今の世は遊任法も大いに発
達している。大いに利用してもよ
いと思ふ。
二人が幸せに感ずるなら、自
中というものが、この二人の愛情
を結んだ以上、そこには責任とい
うことを現代の若人はしっかりと
認識していることを私は世に訴え
たい。
○月〇日
男のよな女たど人にいわれて
なるうちに、時刻を守るようにな
り、グループの集合以外の会にも
時間を守るようになった、出荷
する品物にしても最初は「俺一
くらしいの質のわるい豆でも」と
いった気分の人が居たため、他の
人が良質のものを出したのに今
の豆の質が安かった。その原因は
こにあるかをみんな考えるよう
になり、みんなに迷惑をかけては
いけない。といつて一粒の豆もよ
く見て出荷するようになったそ
うです。それに人々のつき合ひも
くくりして協力が積極的になり、
経済的にも、ゆとりある生活がで
き、収入の一部で図書を購入して
婦人の勉強の場を作つてという
ことでした。
この事例でもわかるように、や
ることによっていろいろなことを
学ぶのです。実際にやることに
よつていくつかの専ら体験をつ
み、みんなで出し合つた力の中
で、

伯母さん、全国婦人会議に行つ
て来ましたが、伯母さんのおし
やした通り、生きた勉強が出来ま
した。
まず第一に、みんな手をない
で賢くならなければならぬと思
いました。自分だけ賢ければそれ
でよい。といった時代は昔のこと
であつて、今は一人の百歩より
百人に「歩」を必要としているん
です。みんなの人が前進するた
めにもみんな集つて、なにか仕事
をする協同生活の場を作つて全体
の中で自分がいかにか生きてい
かを考え、賢くなることをしなく
てはならないと思ひました。
第二には「みなさんがやりたい
ことをやらせてあげたいか
らやればいいのだ」と私は思ひま
す。



あとかぎ

台風のシーズンになりました。
公民館が校長、職員共に不眠不休
で大雪とつておられるという
くつかの話を聞かれています。さ
ぞ大へんたつた事でしょう。
× × ×
県社会教育課には上、中、下越
三会場の社会教育研究会を終了し
一息ついたところですが、みなさ
んと同時に、次々に行事が追っか
けてきます。
先の月報で、課内の事務分掌も
発表しましたが、庶務の高野さん
は教育研究所に転勤し、視聴覚教
育係の谷沢君と共に主事となりま
した。谷沢君はこの三月、四年間
の中大法廷部を働きながら卒業し
ていますが、ますます張り切つて
います。
× × ×
この月報を急いで校正している
頃、長岡市公民館における幹事
会、県大会プログラムの最後案
が打ち出されいられるわけですが、
どんなものでしょうか。(甲)

社会教育資料 第七集

(一部 百円)

県社会教育課から発行されていた社会教育資料は、昭和二十
七年の第集を最後にとどまっていたが、本年度第七集がで
き上つたので、希望者は当事務局宛お申込み下さい。
(大倉) B5版・一八頁 (内容) 本年度県教育行政方
針、県社会教育の現状、参考資料の三篇